

2024 年度高知県観光情報発信委託業務のプロポーザルに関する質疑応答
(R 5. 12. 28 時点)

①

Q：今年度の同様の事業はテレビCMの制作・放映等が盛り込まれていたが、今回の仕様書には記載が無い。基本的には話題化をして、各メディアに取り上げてもらうことを想定されているという認識で間違いはないか

A：基本的に話題化に重点を置きます。テレビCMを含んだ提案をいただいても問題ありませんが、CMに予算を分配するというよりは、予算が限られている中、年間を通して大きな露出を図っていくためには、ノンペイドが重要と考えています。

②

Q：仕様書内の期待する効果で1次メディア 30 本以上と書いてある部分はマスト事項として考えた方が良いのか、もしくはあくまでも期待する効果としての目標として記載しているのか。

A：本数 30 本以上と広告換算額 1 億円以上は最低限の目標と考えています。想定される露出の種類と広告換算額や本数も審査の大事な項目になります。

③

Q：仕様書に記載の【1次メディアでの掲載本数 30 本以上】について、インフルエンサーやメディアによる SNS 投稿、YouTube 投稿もカウントされるのか。

A：仕様書に記載している1次メディアは、テレビや新聞、雑誌等を母体とするメディアを想定しており、インフルエンサーからの投稿は想定していません。メディアによる SNS や YouTube 投稿については、同一の内容の場合は、重複してカウントしないとお考えください。

④

Q：展開図に書かれている発信の内容はその通りに全て網羅する必要があるのか。展開の図の全ての色の部分を担当することになるのか。水色の部分だけか。土佐井クーポン券の発行なども必要となるのか。

A：ご質問の「展開図」は、「参考資料_年間スケジュール表」（以下、スケジュール表）のことと思われませんが、それらは全てあくまでも参考資料です。本業務で該当となる箇所は、スケジュール表の中の「話題化・ヤマづくり」の「メディア露出を意識したプロモーションを展開し、全国レベルでの話題化を創出」の部分ですが、枠内にあるPR企画の内容や時期は検討中のものですので、参考としてご覧いただき、本業務については、仕様書の「5 業務内容」に沿って必要な企画をご提案ください。なお、メディアツアーや各エリアのポスター完成発表、クリエイターとのコラボによる企画も本業務で行うことを想定したものではありません。

⑤

Q：「季節テーマ」の「花・みどり」「アクティビティ」などは、すでに決定しているのか。

A：テーマについては、決定しています。

⑥

Q：各エリアの単位や範囲の決め方はありますか？

A：本業務でいう「各エリア」は、原則、広域観光協議会（幡多、奥四万十、仁淀川、嶺北、物部川、東部）のエリア範囲及び高知市を示しています。

⑦

Q：12/26の相談会に参加できなかったのですが、どのような内容の説明がありましたか？資料や動画などありましたら見せていただくことはできますか

A：説明は、高知県ホームページ

(<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/020101/2023121900194.html>)に掲載の資料を基に説明を行っており、追加の資料はありません。また、動画はありません。

⑧

Q：「どっぷり高知旅のロゴはあるのか。

A：ロゴは現在制作中です。1月下旬頃に完成を予定しています。

⑨

Q：コンテストと旅ポスターは連携が必須か。

A：スケジュール表は参考資料であり、本事業の提案の段階においては、必須ではありません。

⑩

Q：受託者が内容を企画したプレスリリースなどを高知県から出してもらえるのか。

A：仕様書「5業務内容（1）の（要件）」にありますように、事業の実施においては効果的なタイミングと内容によりリリース記事を制作し、発信してください。

⑪

Q：高知県観光コンベンション協会などの県関係団体との連携はできるのか。

A：事業の実施において、随時協議、連携します。

⑫

Q：テレビ局に企画を作って出すときに、内容など確認してもらえるのか。

A：企画の実施においては、全て委託者と協議のうえ決定するものです。内容を
確認後、必要に応じてテレビ局等に企画提案を行っていただきます。

⑬

Q：キャンペーンやイベントを開催した時に、出展企業から出店料などを徴収し
てもかまわないか。（特に県外イベントは場所代などが高額であるため）

A：企画の実施に必要なだと考えられる場合、企業等から出店料を徴収することを
企画内容に含めていただけます。仕様書及び企画提案書作成要領に沿って、
内容を記載ください。

⑭

Q：3月末に開設される公式ホームページとイメージを統一するために、連携をとれる
のか。

A：公式ホームページやポスター等、それぞれの制作スケジュールの中で可能な
範囲で相互に連携を行います。

⑮

Q：3月末に開設される公式HPの写真やロゴが「どっぷり高知旅」のメインになるの
か。そこで使われた情報や写真は、使用することができるのか。

A：公式ホームページやポスター等、それぞれの制作スケジュールの中で可能な
範囲で相互に連携を行います。企画の内容によって、協議のうえ、可能な素
材は写真や情報を使用することができるようになります。